

つつじ

2021年1月発行
第59号

「理事長あいさつ」

新年あけましておめでとうございます。本年は穏やかな年でありますよう、御祈念申し上げます。

昨年はコロナ禍ですべての行事・イベントが中止や縮小、あるいはリモートへの切り替えなど試行錯誤の連続でありました。そんな中、広済会は感染対策におきましては、いち早く対応し、消毒体制、人員対策、臨戦態勢の備品管理を率先垂範し、その早さは行政も驚くほどの対応ができました。お陰様でこれらの事業所も感染の問題は起こしておりません。

目に見えないウイルスとの戦いは今も続いております。外出や会食などの自粛、正常のコミュニケーションが取れない中での人々の気持ち、心の動揺やストレスの蓄積等での計り知れない閉塞感を今後も工夫をしながら乗り切らねばなりません。

恕（相手を思いやる大切さ）という言葉を胸に、日々邁進して行きたいと思えます。

又、本年は光の園の工事完成が2月にせまり、多忙な期末が余儀なくされます。利用者様、職員共に環境の変化に戸惑いも多々あるうかと思われませんが、

広済会全員の意見を集約した立派な建物に対し、職員の意識は明るく楽しいものへと一段と飛躍をしなければなりません。取り組みを続けていく5S活動・QC活動はその重要な柱となるものです。

地域の皆様との協力のもとに、施設周辺の環境整備にも力をそそぎ、引き続き地域ぐるみの社会福祉法人を目指して頑張る所存であります。

今年も皆様方のご支援、ご指導の程お願い申し上げます、新年の挨拶といたします。



切り絵（令和3年の干支：光の園利用者様作）

目次

- P1 ◆ 理事長あいさつ
- P2 ◆ 研究発表・光の園新築に関して
- P3 ◆ 秋のレクリエーション大会・最新コードレス掃除機を頂きました・自動体温検知器を導入しました
- P4 ◆ 求人PR委員会活動・広報委員会活動・夜間防災訓練

発行元：社会福祉法人 広済会 発行責任者：理事長 石倉信男
〒376-0123 群馬県桐生市新里町武井741
TEL：0277-74-1530 FAX：0277-74-5830
URL <https://www.tsutsuzigaoka.net>



「研究発表」

11月5日に、群馬県知的障害者施設職員研究発表会が開催されました。コロナ禍という事もあり、今年度は会場には集まらず、各事業所でのリモートでの参加となりました。長年開催されてきた研究発表会としても初めての試みであり、3度のリハーサルを経て実施されました。



Zoomを使った発表風景

画面上での発表という事もあり上手く伝える事が出来るのか不安もありましたが、結果として「優秀賞」をいただく事ができました。

全体では13の研究テーマが発表され、各事業所の様々な取り組みや、研究成果に触れることができました。

障害者福祉に携わる者として、貴重な経験をさせていただきました。今回の経験や学びを今後の業務にも繋げていきます。

文・齋藤拓也・三浦秀希



光の園の齋藤支援員と三浦秀希支援員

「光の園新築に関して」

光の園の新施設の上棟式が10月14日に行われました。

渡辺有規建築企画事務所様、小林工業株式会社様のお力により、事故もなく立ち上がってまいりました。12月2日現在、鉄骨が入り中も部屋割りが出来ています。徐々に出来上がっていき姿に、利用者様は「わくわく」と楽しみな様子です。

新施設で利用者様に安心・安全に生活して頂けるように、職員一同協力し進めていきます。

光の園だけでは難しいこともありますので、法人全体で協力し合い、保護者の方々にもご協力を頂きながら、引越しができればと思っております。よろしくお願い致します。

文・大須賀百合子



上棟式での一コマ



完成に近づく光景に職員も笑顔



順調に進んでいます

「秋のレクリエーション大会」

世間では新型コロナウイルスが流行しており、行事やイベントが出来ない日々が続いております。その中でも何かできることをやってみようと、広済会では10月18日(日)に秋のレクリエーション大会を開催しました。

例年ですと各事業所が1か所集まってレクを行っていましたが、3密を避けるため今回は事業所毎に分かれ、時間や場所を工夫し、宝探しやスパーボール掬い、玉入れ等を行いました。



初の試み大成功

ほとんどの行事が中止になっている中、このような行事を開催することができ、利用者の皆様が楽しんでる姿を見ることができました。「できない」ではなく、「できるように工夫する」のが大切だと感じました。

文：菅原剛



職員も明るい笑顔



苦戦する巨大ダルマ

「最新コードレス掃除機をいただきました」

桐生西ロータリークラブ様の地域の奉仕活動の一環という事で、掃除機を4台寄贈していただきました。光の園とつつじヶ丘学園で活用させていただきます。ありがとうございます。

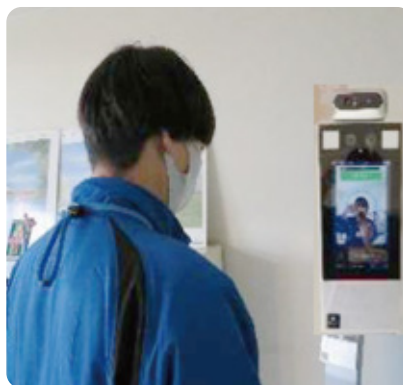


性能も使い心地も抜群



高級コードレス掃除機

「自動体温検知器を導入しました」



ほんの数秒でストレスもなし

コロナ禍がまだまだ続き、広済会でも職員はもちろん、来客者の皆様にも様々な感染防止対策を行っています。

当法人では最新の顔認証機能付き自動体温検知器を導入しました。検知器の前に立つとすぐに体温を測定し、マスクを着用していないと「マスクを着用してください！」と注意を呼び掛けるシステムになっています。このような機械も活用しながら、自分自身の生活スタイルも見直し、今後もコロナ対策をしていきたいと思えます。

文：諸星亜弓

「求人PR委員会活動」

令和元年度から求人PR委員会として各事業所から精鋭を集めて活動しています。「もっと広済会の魅力を伝えたい」と日々知恵を絞り、ゼロからのスタートでした。主な活動は、求職イベントへの参加、新卒者向け説明会の実施、イベント用品の作成です。私たちの仲間を増やすべくしてきた活動は実を結び、本年度は5名の新人職員を迎えることができました。



説明会に向けて打合せ中

委員会の活動で新人研修のカリキュラムを策定し、管理者をはじめ、各係長にも協力を仰ぎ実施しました。応援してくれている全ての広済会職員、ご家族、地域の皆さんに感謝するとともに、今後もご協力をよろしくお願ひ致します。

文：山口千明

「広報委員会活動」

広済会では各事業所から1名以上の職員をメンバーとして、毎月広報委員会の活動を行っています。主な内容は年2回の広報誌「つつじ」の企画発行、年4回の社内報「いっぶく」の発行、ホームページ上のブログ更新などが定期的な活動です。

さらに今年度は広済会のロゴ作成に取り組みました。理念でもある「家庭的雰囲気」や「多様な人が集う」「成長を続ける」といったコンセプトのもと制作会社と幾度の打ち合わせを重ね、ようやく完成へとこぎつけました。新築される「光の園」のお披露目と合わせて、関係各位並びに地域の皆様に親しんでいたけると幸いです。

文：高瀬裕行



完成したメインロゴマーク

「夜間防災訓練」

11月6日(金)につつじヶ丘学園で夜間の総合防災訓練が行われました。通常は消防署と消防団の指導の下、地域協力員に協力して頂き避難場所へ誘導を行います。現在コロナ禍ということもあり当日は規模を縮小して行われました。



緊張感あふれる避難訓練(つつじヶ丘光の園にて)



普段の訓練と少し違いましたが、学園の利用者様を安全に避難させることができました。コロナ禍と関係なく災害は起こる可能性があります。万が一の時には訓練の成果をしっかりと発揮できるように、一生懸命行っていきたいと思えます。

文：齋藤之英